

今月号の内容

- ◆ 今月号の重要トピック
 - ・ 2023年新春懇親会
- ◆ 提言・要望
- ◆ 委員会活動
- ◆ 講演会
- ◆ 広報・出版活動
- ◆ HP 新着情報
- ◆ 今後の講演会、委員会予定

～今月号の重要トピック～

2023年新春懇親会 (1.5)[人総G]

ホテルニューオータニ鶴の間において新春懇親会を3年ぶりに開催し、会員企業・団体をはじめ、政府、国会、官庁、各国在日公館、関係諸機関などから、600人を超える皆さまに出席いただきました。國分会長の「日本貿易会は『ともに築こう、サステナブルな世界を』のスローガンのもと、経済安全保障の動向にも目を配りつつ、自由な貿易・投資体制の維持・拡大を訴え続け、2023年も商社が直面しているさまざまな課題に対応し、全てのステークホルダーのニーズにお応えできるよう取り組んでいく」との挨拶により開宴し、主賓の里見隆治経済産業大臣政務官からは「世界が時代の転換点にある中、商社業界は内外の困難な諸課題に取り組む上でのパートナーであり、インフラシステムの海外展開に向けたトップ外交やファイナンスなどを通じてサポートしていく。また、新規輸出1万者支援プログラムを通じた日本企業の輸出拡大、通商交渉や国際課税制度の見直しを通じた衡平な競争環境の整備や事務負担の軽減にも取り組んでいく」との祝辞をいただきました。続いて、ご来賓の佐々木伸彦日本貿易振興機構(JETRO)理事長より乾杯のご発声を賜り、晴れやかに新春の懇親会が催されました。



左から國分会長・藤本副会長・貸谷副会長・兵頭副会長・堀副会長・石井副会長・中西副会長

～提言・要望～

「日米の輸出管理協力」に関する案に対する意見(1.13)[政二 G]

経済産業省は、2022年12月1日、日米の輸出管理協力に関する意見・情報についてパブリックコメントを募集しました。安全保障貿易管理委員会は、各商社の意見を取り纏め、2023年1月13日に経済産業省、1月16日に米国商務省産業安全保障局に提出しました。

「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について(公開草案)」に対する意見提出 (1.19)[政三 G]

2022年12月15日、金融庁より「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について(公開草案)」が公表されました。これを受け、内部統制委員会では、内容の明確化や実務対応の負担軽減・効率化の観点から意見を取り纏め、2023年1月19日に金融庁に提出しました。

OECD パブリックコンサルテーション文書「第1の柱 利益B」への意見書提出(1.25)[政一 G]

経済の電子化に伴い、従来の国際課税の枠組みの下では対処できない電子化されたビジネスに対応するための国際課税ルール構築が進められていますが、2022年12月8日にOECDコンサルテーション文書により第1の柱利益Bのルール構成要素や議論の進捗状況が示され、意見募集が行われました。これを受け、経理委員会ではコンサルテーション文書で求められている論点について実務対応上の懸念点等、意見を取りまとめ、1月25日、OECD宛提出しました。

～委員会活動～

2023年1月度会計コミッティ (1.10)[政1G][ウェブ開催]

2023年会計コミッティ検討課題につき審議・了承した後、パブリックコメントへの対応に関し、IFRIC 暫定アジェンダ決定「リースの定義—入替えの権利(IFRS 第16号『リース』)—アジェンダ・ペーパー」への意見提出につき対応見送りとする旨の報告があり、IASB 公開草案「国際課税改革—Pillar2 モデルルール」への意見提出につき情報共有を行いました。

第391回運営委員会 (1.11)[企 G][実開催]

下記の事項につき事務局より報告を行いました。

①2023年日本貿易会 新春懇親会(1/5)の結果

- ②会員連携システム「COMPASS」の一部先行導入
 - ③カーボンニュートラル実行計画および循環型社会形成自主行動計画の2022年度フォローアップ調査結果
 - ④令和5年度税制改正要望の結果
 - ⑤第21回貿易会経営塾(3/30)開催に向けた対応状況
 - ⑥日本貿易会 2023年度商社新人研修(4/12、13)開催に向けた対応状況
 - ⑦第376回常任理事会(2/8)開催に向けた対応状況
 - ⑧次期特別研究会の今後の対応
 - ⑨日本貿易会「課題への取組2023方針(案)」策定へ向けた対応状況
- その後、常任理事会、次期特別研究会の対応につき、意見交換を行いました。

2023年1月度税務コミッティ (1.12)[政1G][ウェブ開催]

2023年正副幹事の就任挨拶を行い、令和5年度税制改正要望の成果について確認しました。また、2023年税務コミッティ検討課題について審議・了承し、国際税務ワーキンググループ、国内税務ワーキンググループの組成について合意しました。続いて、Pillar1、2パブリックコンサルテーションへの対応、令和6年度のCFC税制改正要望に関する進め方を確認しました。

第14回ダイバーシティ推進セミナー (1.17)[政3G][ハイブリッド開催]

「海外駐在経験のある商社ウーマンによるパネルディスカッション～第三弾～」を開催し、会場約60名、オンライン約130名が出席しました。2022年度ダイバーシティ推進コミッティ 金山義憲氏をモデレーターに、JFE商事、住友商事、双日、丸紅の4名のパネリストより、海外駐在の機会のつかみ方やライフイベントとの両立について話を伺った後、交流会を実施しました。参加者からは、「女性は完璧を求めすぎる傾向があるものの、一歩踏み出すことで道は開けていくというメッセージは参加者にとって勇気づけられる言葉だった」などの前向きなコメントが寄せられました。

第124回物流委員会ワーキンググループ (1.18)[政2G][ハイブリッド開催]

(株)東京共同トレード・コンプライアンスより「商社のためのEPA活用法ガイドブック」英訳事業の進捗状況について説明を受けた後、次年度予算化が必要な物流委員会活動に関する検討、第87回物流委員会の講演テーマ・講師についての検討を行いました。その後、事務局より2022年度規制制度改革要望の進捗状況、各種会合、見学会の実施等の報告を行いました。

第233回経理委員会 (1.18)[政1G][ウェブ開催]

会計コミッティおよび税務コミッティの活動について

2023年1月度会計コミッティおよび2023年1月度税務コミッティ議事録等に基づき、両コミッティ幹事から報告しました。また、2022年当委員会会計報告案および2023年当委員会活動計画案につき審議し了承されました(当委員会は暦年ベースで活動)。

第2回人的資本の情報開示に関する連絡会 (1.19)[政3G][ハイブリッド開催]

有限責任監査法人トーマツ 窪田雄一氏、デロイトトーマツコンサルティング合同会社 上林俊介氏より、「企業内容等の開示に関する内閣府令」等の改正(案)に関する説明を受けました。その後、以下テーマに分かれてグループディスカッション形式での情報交換を行い、最後に各グループの討議内容について発表を行いました。

<討議テーマ>

- ・人的資本情報開示を進めるための課題
- ・重要課題や価値創造ストーリーの策定に関するポイント
- ・効果的なKPI設定のポイント
- ・効果的な人的資本情報開示に向けたポイント

第292回安全保障貿易管理検討ワーキンググループ (1.19)[政2G][ウェブ開催]

第198回安全保障貿易管理委員会に関する検討を行った後、事務局より「日米の輸出管理協力」に関する案に対する意見提出の報告、産業技術総合研究所の見学会の案内、2023年度の経済安全保障の取り組みについて報告しました。

その後、米国国防権限法(NDAA)2023に対する各社対応、ドイツのサプライチェーンにおける企業のデューデリジェンスに関する法律に対する各社対応につき、情報交換を行いました。

日本貿易会 ISAC 第30回技術部会 (1.20)[政2G][ハイブリッド開催]

JPCERT/CC 早期警戒グループ 世古裕紀氏より「トレーニングコンテンツ作成・実施によるCSIRTレベルア

ップについて」と題してグループワークおよびディスカッションを行いました。

2022 年度地球環境委員会環境施設見学会 (1.20)[広 G]

静岡県御殿場市にあるリコー環境事業開発センターを見学し、コピー機のリユース・リサイクル工程、木質バイオマスの利活用、最先端の環境未来技術や環境商材など、リコーグループの環境事業への取り組みをご紹介いただきました。

第 2 回内部統制委員会(グループディスカッション)

(1.23)[政 3G][実開催]

金融庁 企画市場局 企業開示課 開示業務室長 齊藤貴文氏より「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について(公開草案)」に関して説明を受けました。その後、内部統制報告制度見直しに関する実務的課題について、金融庁職員を交えてグループディスカッションを行った後、討議内容を発表し合いました。会員企業、金融庁双方から大変有意義な意見交換ができたという声が寄せられました。

第3回経済安全保障検討ワーキンググループ (1.24)

[政3G][ハイブリッド開催]

三菱電機(株) 経済安全保障統括室長 伊藤隆氏より「三菱電機の経済安全保障」について説明を受けた後、質疑応答を行いました。その後、委員間にて情報・意見交換を行いました。

第 82 回財務委員会 (1.25)[政 1G][ハイブリッド開催]

現下の為替市場の動向に鑑みて、2023 年の為替市場見通し等について、(株)三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野鉄兵氏より説明を受け、質疑応答を行いました。その後、次回の当委員会の活動について委員へ意見を伺い、当委員会

2022 年度活動方針に沿って取り進めることとなりました。

第 117 回経済協力委員会 (1.25)[政 1G][]

当委員会の 2022 年度活動方針の一つに、地政学的リスクを含むサプライチェーン強靱化等の商社業界に密接につながる重要課題に関する情報収集・共有を掲げていることを踏まえ、ロシア・ウクライナ情勢や米中対立等の地政学的リスクについての今後の展望と課題等について、外務省 経済局政策課長 有吉孝史氏より説明を受け、意見交換を行いました。また、事務局より開発協力大綱およびインフラシステム海外展開戦略 2025 の改定のスケジュール等について説明しました。

第 99 回貿易保険委員会(1.26)[政 1G][ハイブリッド開催]

経済産業省 貿易経済協力局 通商金融課長 河原圭氏より貿易保険に係る経済産業省の取り組み等について説明を受け意見交換を行った後、貿易保険法の改正等に伴い、3 月に予定されている海外投資保険等の貿易保険制度の改正に先立ち、(株)日本貿易保険 業務部制度グループ グループ長 小沼健一氏、グループ長補佐 高田麻衣歌氏他から説明を受けました。

第 192 回総務専門委員会 (1.26)[人総 G][ウェブ開催]

(公財)がんの子どもを守る会/2022 年度事業資金募金、(公財)警察協会/令和 4 年度事業資金募金、(公財)全国教誨師連盟/令和 4 年度活動資金募金への対応案を検討しました。

第 5 回情報システムワーキンググループ (1.26)[政 2G][ハイブリッド開催]

「注力しているツール導入施策、最新技術に関する取組」について各社より事例紹介し、質疑応答を行いました。その後、2022 年度の活動振り返りをグループディスカッション形式にて行いました。

第70回法務委員会(1.31)[政 3G][実開催]

参加者 19 人が 4 つのグループに分かれ、以下 3 テーマについて情報交換を行った後、グループごとに成果を報告しました。

【ディスカッションテーマ】

- ① 関連会社・海外現地法人への法務支援
- ② 電子化・効率化
- ③ 組織体制

～講演会～

第441回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 1月10日(火)13:00-14:30

演 題: 「わが国のGXと国際動向」

講 師: 特定非営利活動法人 国際環境経済研究所

理事・主席研究員

東北大学特任教授(客員)

U3イノベーションズ合同会社 共同代表

竹内 純子氏

動 画: 2023年4月19日まで会員限定公開

講演会動画は当会ウェブサイト「日本貿易会 講演会動画アーカイブ」でご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/profile/seminar/movie/>

講演のポイントは日本貿易会月報3月号に掲載予定です。

第442回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 1月12日(木)13:00-14:30

演 題: 2023年国内・世界経済の現状と展望

～中央銀行を待ち構える不都合な事実

講 師: いちよし証券株式会社

上席執行役員

チーフエコノミスト 愛宕 伸康氏

動 画: 2023年2月23日まで会員限定公開

～広報・出版活動～

『日本貿易会月報』2023年1・2月号発刊 (1.23)[広 G]

【主なコンテンツ】

【新春特集】

会長年頭所感

副会長による「新年の抱負」

常任理事に聞く 2023 年の展望

【特別座談会】

商社の『つなぐ』力とデジタルの親和性



【ズームアップ】

双日の歴史そして DNA をマンガ・舞台により伝えるプロジェクト

当会ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.jftc.jp/monthly>

会長コメント発出 [広G]

・2023年 國分会長年頭所感(1.4)

当会ウェブサイトでご覧いただけます。

～HP 新着情報～

1月4日：2023年 國分会長年頭所感
<https://www.jftc.or.jp/chairman/comments/20230104.html>

1月11日：日本貿易会月報12月号を発行しました
<https://www.jftc.jp/monthly/>

1月11日：商社のダイバーシティ ～Voice～
活躍する商社パーソン「目の前のことに一生懸命取り組むことの大切さ」
丸紅米国会社 松尾綾氏、遠山久美子氏のインタビュー

一を掲載しました
<https://www.jftc.or.jp/diversity/voice/aya-kumiko.html>

1月17日：広報委員会17社のニュースリリース情報
[JFTC - 一般社団法人日本貿易会](#)

1月27日：「日米の輸出管理能力」に関する案に対する意見提出
[20230113_1.pdf\(jftc.or.jp\)](#)

～今後の講演会～

～今後の講演会・委員会予定～

第443回日本貿易会ゼミナール【近日ご案内】 [調G]

日時：2月20日(月)13:00-14:30

演題：深刻化するロシア・ウクライナ情勢とその余波

講師：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
教授 服部 倫卓 氏

混迷するロシア・ウクライナ情勢の行方と、欧州等当事国の政治・経済的影響について解説いただきます。

第444回日本貿易会ゼミナール【近日ご案内】 [調G]

日時：2月21日(火)14:00-15:30

演題：メタバースの将来像(仮題)

講師：三菱総合研究所 先進技術センター
主席担当部長 中村 裕彦 氏

メタバースの最近の動向、今後について解説いただきます。

～2月の委員会等～

第391回運営委員会 (2.2)[企G]

・当会の直近の活動について審議、報告、討議

第3回月報・ホームページ分科会(2.16)[広G]

(講演)『「広報のKPI」を考える前に知っておきたいこと：「理念を基軸とした広報」の実装に向けて』

(講師) 社会構想大学院大学 コミュニケーションデ

ザイン研究科 専任講師 コミュニケーションデザイン
専攻長 橋本純次氏

第3回人的資本の情報開示に関する連絡会 (2.27)[政3G]

・議論：ガイドライン作成に向けた討議(予定)

[総G]	人事総務グループ	Tel. 03-5860-9360
[企G]	企画グループ	Tel. 03-5860-9362
[政1G]	政策業務第一グループ	Tel. 03-5860-9380
[政2G]	政策業務第二グループ	Tel. 03-5860-9368
[政3G]	政策業務第三グループ	Tel. 03-5860-9372
[広G]	広報・CSRグループ	Tel. 03-5860-9354
[調G]	調査グループ	Tel. 03-5860-9376